

第10回 関東 CVT の会&弾性ストッキング・コンダクター講習会（合同共催）

テーマ：腎血管性高血圧症における診断および治療

日時：平成29年12月17日（日）

場所：品川総合区民センター きゅりあん（小ホール）

参加費：1,000円（関東 CVT の会）

単位数：関東 CVT の会（3単位）

弾性ストッキング・コンダクター講習会（4単位）（別途、参加費必要）

【プログラム】

1. 9:45-10:15 『パツとだせる！—腎動脈を100%描出するコツと評価のポイント—』
—ライブレクチャーあり—

東邦大学医療センター大森病院 臨床生理機能検査部 八鍬 恒芳
機器提供 東芝メディカルシステムズ株式会社

2. 10:15-11:00 『腎動脈狭窄症に対するステント治療の展望』

座長 東京医科大学茨城医療センター 循環器内科 東谷 迪昭 先生
講師 岸和田徳洲会病院 循環器内科 藤原 昌彦 先生
協力 Cardinal Health Japan

3. 11:00-11:30 『脈管診療に関連する症例検討』

『超音波による腎動脈病変の標準的評価法—記載体位についての検討—』

聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院 宮崎 寿哉

『肺血栓塞栓症の原因となった内頸静脈血栓の1例』

名古屋大学医学部付属病院 笹木 優賢

—— 休憩 20分 ——

4. 11:50-12:00 製品紹介 第一三共株式会社

5. 12:00-13:00 ランcheonセミナー

『腎血管性高血圧症の診療—最新の治療法まで—』（仮）

座長 てとあしの血管クリニック東京 院長 井上 芳徳 先生

講師 東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科 中村 正人 先生

協力 Boston Scientific

—— 休憩 30分 ——

6. 13:30- 弾性ストッキング・コンダクター講習会（別途、要事前申込）

今回の会に関する問合せ(メールにてお願いします) kanto.cvt@gmail.com

東邦大学医療センター大森病院

臨床生理機能検査部内 関東 CVT 連絡会事務局 担当：内村、宮坂、八鍬（ヤクワ）

※プログラムは予告なく変更する場合がございます。

※事前参加申し込みをされない方はランチオンセミナーへの参加はご遠慮いただきます。

※CVT 更新用認定単位を取得する方の遅刻、早退は厳禁です。

※参加には事前申し込みが必要です。メールにて参加希望のご連絡をお願いします。

kanto.cvt@gmail.com なお定員に達した場合、事前参加申し込みは締め切らせて頂きます。予めご了承ください。

※弾性ストッキング・コンダクター講習会は別途、事前の申し込みが必要です。第10回関東 CVT の会参加される方で弾性ストッキング・コンダクター講習会に申し込み希望の方は、参加希望の旨を関東 CVT 事務局にご連絡ください。 kanto.cvt@gmail.com 関東 CVT 連絡会専用の弾性ストッキング・コンダクター講習会申し込みページの URL とパスワードをメールにてお知らせいたします。（12月2日まで優先受付あり、定員になり次第終了）。また、関東 CVT の会参加者は弾性ストッキング・コンダクター講習会の参加費から1,000円の払い戻しが予定されています。関東 CVT 参加領収書を受付の際に呈示してください。

共催：関東 CVT 連絡会 kanto.cvt@gmail.com、Boston Scientific、Cardinal Health Japan
第一三共株式会社